

2017年度 定期試験について

問題1 各回の講義で説明した下記の項目について、①概念フレームワークと、②個別の会計基準について、それぞれ一題ずつ選択のうえ、説明してください。(各20点×2回=40点) ※選択した問題(特に個別の会計基準については、トピック名)は、解答用紙の解答冒頭にも記載すること。

①【必須】概念フレームワーク

1. 概念フレームワークにおける財務報告の目的とは何か、答えなさい。
2. 会計情報の質的特性とは何か、特に以下の用語をすべて説明して答えなさい。
①意思決定有用性、②意思決定との関連性[情報価値の存在、情報ニーズの充足]、③信頼性[表現の忠実性、検証可能性、中立性]、④内的整合性、比較可能性
3. 概念フレームワークにおける財務諸表の構成要素(①資産、②負債、③純資産、④包括利益、⑤収益、⑥費用)の定義を答えなさい。
4. 財務諸表にある項目を認識する際に必要となる①認識の契機、および②認識に求められる蓋然性、ならびに、測定尺度のうち、③取得原価、および④市場価格とは何か、答えなさい。

② 個別の会計基準([]のくくりで一題選択)

[企業結合]

1. 企業結合を会計上分類するとどのように区分されるか、また、それぞれの区分についても説明しなさい。
2. 平成15年基準をもとに、持分の結合と取得とは何か、答えなさい。また、それぞれに適用される会計処理の名称と、会計処理の具体的な内容も、併せて説明しなさい。
3. 平成25年基準をもとに、狭義の企業結合の会計処理を、(1)取得企業の決定、(2)取得原価の算定、(3)取得原価の配分の手順に沿って説明しなさい。
4. 企業結合・連結・事業分離におけるのれんと負ののれんの定義を答えなさい。また、(正の)のれんと負ののれんは、現行の会計基準において、どのように会計処理されるかについても、併せて説明しなさい。

2017年度 定期試験について

[資産の減損]

1. ①資産の減損と、減損処理について、説明しなさい。
2. 資産の減損の流れを説明したうえで、各段階でどのような会計処理を行うかを簡潔に説明しなさい。
3. 減損処理の必要性を説明しなさい。

[リース]

1. リース契約とはどのような契約を指すか、答えなさい。
2. リース取引のうち、ファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引とは何かを、ファイナンス・リース取引に該当する要件(2つ)を明記した上で、説明しなさい。
3. ファイナンス・リース取引とオペレーティング・リース取引それぞれについて、それぞれどのような借手手の会計処理が行われるか、具体的に説明しなさい。

[研究開発費・ソフトウェア製作費]

1. 繰延資産の定義とその種類を答えなさい。
2. 研究と開発の定義を答えなさい。
3. 研究開発費の会計処理を説明したうえで、その会計処理の論拠を併せて説明してください。

2017年度 定期試験について

[金融商品]

1. 金融資産とはどのような項目を指すのか、答えなさい。また、金融資産と金融投資との違いも併せて説明しなさい。
2. 金融商品は、一般的にいくらで測定されるか、答えなさい。また、公正価値とはどのような概念化についても、併せて説明しなさい。
3. デリバティブとは何か(3種類)と、その会計処理について、説明しなさい。
4. ヘッジとヘッジ会計とは何かを説明した上で、ヘッジ会計の方法(2種類)とヘッジ会計の特殊性を説明しなさい。

[外貨建取引の換算]

1. 換算とは何か、会計上と会計以外との違いについても触れながら説明しなさい。
2. 一取引基準と二取引基準とは何か、説明しなさい。
3. 換算の諸方法を4つ挙げたうえで、それぞれの方法を具体的に説明しなさい。また、これらの諸方法は、日本でどのように用いられているか、その論拠と共に答えなさい。
4. 為替予約とは何かを説明したうえで、その会計処理を二種類挙げて説明しなさい。

[退職給付]

1. 退職給付の定義と、その代表例を挙げなさい。
2. 退職給付の性格を3種類挙げ、それぞれを説明しなさい。
3. 引当金の定義と、その必要性を説明しなさい。
4. 退職給付見込額、勤務費用と、退職給付費用の関係を説明しなさい。
5. 社内留保の年金と社外積立の年金における会計処理の違いを説明しなさい。
6. 数理計算上の差異と過去勤務費用の定義と、その会計処理方法を説明しなさい。

2017年度 定期試験について

[純資産の部・株主資本]

1. 純資産の部のうち、①株主資本とはどのような財務諸表の構成要素か、②そのうち、払込資本と留保利益というふたつの用語についても、併せて説明しなさい。
2. ①資本と利益の区分に関する二つの意味を、それぞれ説明したうえで、②財務会計では、①で答えた二つの意味のうち、いずれが重要か、説明しなさい。
3. ①増資(実質的増資・形式的増資)とは何かを答えた上で、②そのうち、新株発行時の会計処理について説明しなさい。それに対して、③減資(実質的減資・形式的減資)とは何かについても答えた上で、形式的減資の会計処理についても説明しなさい。
4. ①利益剰余金が増加する場合と②減少する場合とは具体的にどのような場合かを説明した上で、③配当を行う場合の会計処理と、④利益準備金の算定方法について説明しなさい。
5. 自己株式とはどのような項目を指すかを説明したうえで、①自己株式の取得、②消却、③処分の会計処理について説明しなさい。

[税効果会計]

1. 法人税等の定義を示した上で、法人税等を財務諸表上に計上する際の流れを説明しなさい。
2. 税効果会計とは何かを述べた上で、税効果会計がなぜ必要かについても説明しなさい。
3. 課税所得とは何かを述べた上で、(「別段の定め」に触れつつ、)課税所得はどのように計算されるかについても説明しなさい。
4. 利益と課税所得との差異にはどのような性質があるのか(2種類)を説明した上で、税効果会計のために期間配分の対象となる差異はどの部分かを説明しなさい。また、繰延税金負債および繰延税金資産計上までの流れを説明しなさい。
5. 繰延税金を計算する方法を2種類挙げた上で、その方法を具体的に説明しなさい。

2017年度 定期試験について

第2問 2点 × 15コ

- 企業結合 2コ
- 金融商品・デリバティブ・ヘッジ 3コ
- 研究開発費 1コ
- 第2～4回の用語 2コ
- 退職給付債務 1コ
- 減損損失 1コ
- 外貨建取引・為替予約 2コ
- 株主資本 1コ
- 連結 1コ